

絵画サークル活動案内

<2月の課題と予定>

・2月21日(水) 18時～D棟集会所

「木炭画デッサン ヴィーナスを描く」

・2月28日(水) 18時～D棟集会所

静物画 「ワインとフランスパンを描く」

20時～ 打合せ・反省会

<新会員募集…絵を描くのが好きな方なら、どなたでも>

講座自由参加

・見学に来ませんか。

[お尋ね・お問合せ]

・会長 長谷川 D-213 (047-345-8173)

*気軽にお問合せ下さい。お待ちしております。

<前月(1月)の活動風景から>

・1月17日(水) 18時～D棟集会所

「遠近法 — 構図の捉え方を学ぶ」

*前半、「憩いの場」前年度分ポスターの展示作業

毎月第3木曜日に開催される「憩いの場」の看板絵と、エレベーターホール掲示板用ポスターは、絵画サークルが制作させていただいています。毎年1月の「憩いの場」会場には、前年度分の看板絵とポスターが展示され、年間の催事内容を振り返られるようになっています。

「会」を翌日に控えたこの日は、看板絵等の展示作業を全員で行い、終了後はそれぞれの作品を鑑賞し合いました。

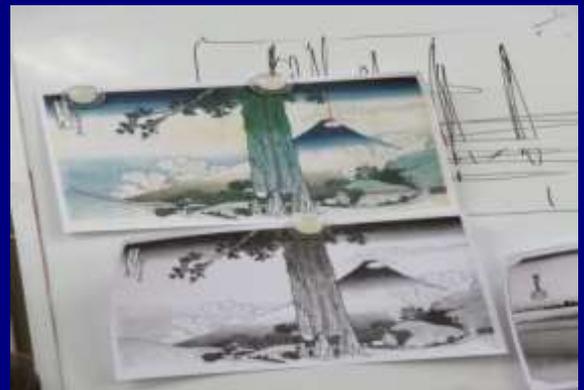


「憩いの場」前年度分の看板絵とポスター



学習「遠近法、構図の捉え方」

この日の後半は学習会というか、三好先生の講義。葛飾北斎、広重等の浮世絵の作品の中から、構図を学ぶ。一点透視、二点透視を難しいながらも、これほどこうした視点で浮世絵とじっくりお付き合いするのは初めての経験で、とても勉強になりました。



北斎や広重の大胆な構図の取り方に、驚かされた。

農夫たちが持つ鍬の柄も計算された描き方に、ただ見入ってしまい……納得。



まるで1コマ90分授業のような内容で、基本的な「構図論」に初めて遭遇した私達は、強い知的好奇心に突き動かされて、難しいながらも面白く、楽しく、充実した時間を過ごしました。三好先生の授業はいろいろと考えさせられ、とても勉強になりました。さて、次の風景画（野外写生）のときに、この学んだ構図を思い出して自分の作品に描ききれるかどうか・・・？内容を反芻しながら、練習したいですね。

・1月24日(水) 18時～D棟集会所

「墨彩画を描く」

20時～打合せ・反省会

墨の濃淡を浮き出させながら「山茶花」を描いたが、慣れない筆を使っでの描画。思うように描けたかな？



作品から



20時より打合せ、反省会



新年を迎え、気持ちも新たに 今年も楽しく描きましょう！お疲れ様でした。